



発行責任者
社会福祉法人こころ 理事長 金子 智子
こころ編集局
諏訪市高島一丁目21番14号
TEL 0266-54-5610
FAX 0266-54-5618
ホームページ <https://www.kokoro5560.jp>

6月から7月はじめまでの期間にレクの時間や空いた時間を使って、七夕飾りや壁面作りを行いました。織姫と彦星の服の模様を折り紙で切り貼りし、目と口をご利用



者さんに描いていただきました。出来上がった壁面を見て、「わあ、きれい」と嬉しい声が聞かれました。七夕の短冊には一人ひとりが願い事を書きました。「こころに元気で通えますように」と書いて下さったご利用者さんが数名いらっしゃり、職員



一同励みになります。皆さんの願いが天まで届きますように。(提供：デイサービス) 梅雨時は、ジメジメとして食欲も落ちがちな季節です。レモンの爽やかな香りで

気分をリフレッシュしていただこうと計画しました。6月24日(火)のおやつ時間に、冷えたレモンミルクプリンとレモネードかレモンティーのポーションを添えて召し上がっていただきました。ご利用者さんは、ひと口飲んだ瞬間に「美味しい」「何これ」とおっしゃっていました。レモンミルクプリンも同じように感嘆の声が聞かれました。予想以上に好評でした。

(提供：特定高島)

企画し、ボランテ

ートを開催しました。誕生日を迎えた3名の利用者さんに誕生カードをお渡しし、ギターの生演奏で「ハッピーバースデー」を全員で歌い、ライブコンサートがスタートしました。「懐かしの歌」10曲を演奏していただき、「みかんの花咲く丘」など2曲を全員で合唱しました。「こんなに近くで生の演奏を聴くことが出来て嬉しい」ととても喜んでもらえ

ました。職員も一緒に聞き入っていました。

(提供：ひろば小多機)

6月は紫陽花の季節ということもあり、モチーフにした貼り絵を利用者様と職員で作りました。一人一人が作った紫陽花の貼り絵をバックに、傘を並べてより季節感を出しながら写真を撮りました。



6月19日（木）には園月堂から和菓子をご用意しました。お菓子が紫陽花の形になっていることに驚いていました。見た目が可愛く「キレイね。食べるのがもったいないわ」味もとても良かったと大好評でした。薔薇鑑賞では敷地内のやざわ虎クリニック様のお庭に咲く美しい薔薇の花々を一人ずつに見に行きました。見て美しいだけではなく、その香りに「いい香り」と喜ばれていました。また「家では花じゃなくて野菜を作っていた」とご家庭でのことを思い出されている方もいました。ご家族の皆さん“わかばクラブ”をご存じでしょうか。施設では、以前から水曜日の午後に習字教室を開催しています。今回、参加者の方からの提案で習字教室に名前が付きしました。それが“わかばクラブ”です。ポールペンでご家族にハガキを書いたり、七夕の短冊に願いごとを書いたり、書いた歌詞を見ながら唄うなど交流しています。今年の七夕は、7が三つ並びました。「令和7年7月7日」諏訪地方は、あいにくの曇り空。間もなく梅雨も明ける事でしょう。このトリプルセブンは、平成でもおきています。入籍されるカップルが大勢いたようです。（提供：ひろば特定）



6月16日（月）個別ケアの一環として、ご利用者さんのピアノコンサートを開催しました。ご本人さんのピアノ演奏とご家族様による、歌いながらの紙芝居や楽器を使って、ご利用者皆さんの合唱など盛りだくさんの企画でした。ご利用者さんは、ご家族の方と一緒に楽しく過ごされていました。アンコールも出されてとても盛況でした。6月19日（木）に月に一度の喫茶を開店しました。はたして「喫茶さつき」は、上手に運営されたでしょうか。ご利用者さんがウエイトレスになり、注文と配膳を行いました。昭和の喫茶を思い浮かべ



られるようにBGMにも工夫しました。ご利用者さんらの会話を楽しんでいただけるようにゆったりした時間づくりにも配慮しました。1時間、最後まで「喫茶さつき」を堪能されたご利用者さんもおられました。（提供：グループホーム）

6月19日（木）御柱祭の紙芝居の読み聞かせを行いました。入所者の皆さん、興味津々で真剣に聞き入っていました。7月3日（木）七夕の行事を企画しました。フルート演奏できる職員さんの出番です。七夕や季節の歌をフルート演奏に合わせて大きな声で唄われていました。演奏会の後、トッピングでアレンジしたアイスクリームを召し上がっていただきました。



（提供：ひろば特養）

7月2日（水）5年ぶりの「待ち仲サロン」が再開されました。地域のご高齢の方が集まるサロンです。最初は、社会福祉協議会の職員さんから手ほどきを受けて「諏訪っ子いきいき体操」で身体をほぐしました。まず、職員から改めて「こころ事業所」の紹介をさせていただくと、参加された皆さんは、真剣に聞いておられました。そして、手話【注】による「四季の歌」を学びました。最後にお茶を飲みながら自己紹介をし、交流を深めました。「来月は何をしてくださるのかな」「楽しみになってきた」などと会話が弾みました。他事業所のデイサービスに通っている方が「こころは優しいと思う、こころに来たい」とおっしゃる方もあり、とても励みになりました。

【注：手話は、6月の国会で「手話施策推進法」成立し、手話通訳者の処遇改善が進められています】

（提供：こころの会事務局）

密閉

No

密集

No

密接

No